



洞爺地区での防火パレード

10月15日から31日までの17日間、全道一斉に秋の火災予防運動が行われました。洞爺湖町内においても幼年消防クラブによる防火旗振りや、婦人防火クラブによる防火夜回りを行い、火災予防を呼びかけました。また、10月16日には洞爺地区で、関係機関から約100名が集まり、

消防だより 119

秋の火災予防運動を実施

北海道消防協会からは消太君3号も駆け付け防火パレードが行われました。開始式ではとうや小学校少年消防クラブ鼓笛隊による防火宣言を行い、洞爺保育所幼年消防クラブによる元気な火の用心の歌で防火の意識を高めました。



火の用心の歌を歌う
洞爺保育所幼年消防クラブの園児たち

洞爺湖消防団 秋季消防演習を実施

洞爺湖消防団(団長 寺島勉)は、10月13日(金)14時から「香川コミュニティセンター」において秋季消防演習

を実施しました。



消火活動訓練を行う消防団員たち

演習では、「香川コミュニティセンター」から出火し、現在延焼中。」との想定で消防車が出動し、消防職団員が連携をとった消火活動訓練が行われました。
式典では、来賓の方々から日頃の消防活動に対する慰労の言葉をいただき、無事に演習を終了することができました。

統一標語

『火の用心』

ことばを形に

『習慣に』

西胆振消防組合平成28年度決算概要

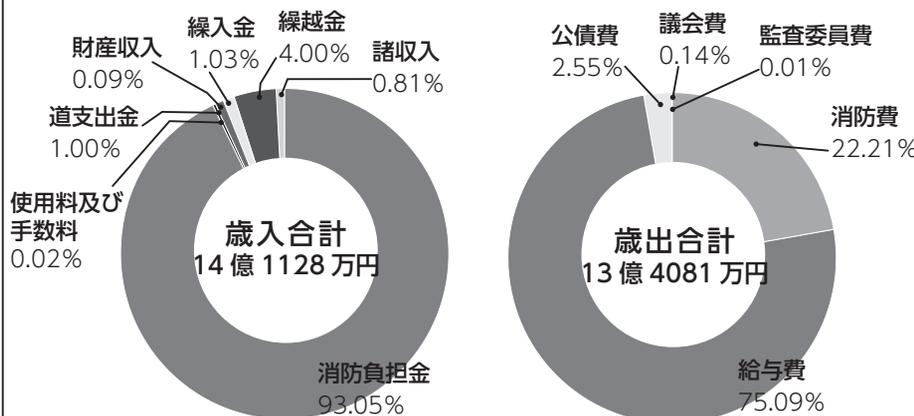
平成28年度西胆振消防組合決算概要をお知らせします。

歳入では、歳入グラフのとおり自主財源の消防負担金が最も大きく、構成4市町の規模(人口割、財政割)及び均等割により負担率が決められています。

歳出では、歳出グラフのとおり給与費と消防費(主に消防本部、消防署(支署)の活動経費)が最も大きく、平成28年度は豊浦消防ポンプ自動車、壮警事務連絡車、伊達ミニホイールローダーの整備に充てられました。

■詳細 西胆振行政事務組合消防本部総務課 (☎ 21-5000)

単位：千円



歳入	1,411,280
1. 消防負担金	1,313,161
(内訳) 伊達市	623,971
洞爺湖町	299,972
豊浦町	221,715
壮警町	167,503
2. 使用料及び手数料	293
3. 道支出金	14,107
4. 財産収入	1,315
5. 繰入金	14,523
6. 繰越金	56,493
7. 諸収入	11,388

歳出	1,340,810
1. 議会費	1,934
2. 監査委員費	108
3. 消防費	297,829
4. 給与費	1,006,797
5. 公債費	34,142